

公立保育園等閉園後の旧施設等利活用に係るサウンディング型市場調査 結 果 概 要

多気町では、多気地域の公立保育園等 3 園（相可保育園、佐奈保育園、津田認定こども園）の統合後に空き施設となる保育園等の利活用について、市場性の有無や利活用アイデアなどを調査することを目的としサウンディング調査を実施しましたので、その結果の概要を公表いたします。

1. 調査対象施設

- ①多気町立相可保育園（多気町兄国 465-7）
- ②多気町立佐奈保育園（多気町仁田 11）
- ③多気町立津田認定こども園（多気町井内林 139-1）

2. サウンディングの実施状況

- ①令和 6 年 12 月 18 日 実施要領の公表
- ②令和 7 年 6 月 30 日 現地見学会の参加申込期限
- ③令和 7 年 7 月 11 日 サウンディング参加申込期限
- ④令和 7 年 7 月 31 日 サウンディング提案書提出期限
- ⑤令和 7 年 8 月 1 日
～ 8 月 20 日 事業者とのサウンディングを実施
- ⑥令和 7 年 8 月 29 日 実施結果概要公表

3. 参加事業者数

現地見学会 : 1 事業者（法人 1、個人 0）
サウンディング : 2 事業者（法人 2、個人 0）

4. 活用アイデア

施設名	概 要
旧相可保育園	・サテライトオフィス等働く場所の提供 ・子どもの勉強場所、遊び場所の提供 ・地域食堂として、地域住民が「支え合う食」の場を提供
旧佐奈保育園	・EC 分野での起業・創業希望者に対しレンタルスペースの提供 ・農業体験の場の提供及び移住支援の PR 事業 ・町の特産品を活用した 6 次産業化施設の設置

旧津田認定こども園	・サテライトオフィス等働く場所の提供 ・デジタル技術と地域資源を活用した新たな拠点整備
-----------	--

5. 対話結果及び主な意見

- ・管理運営方法については、賃貸借契約だけでなく、指定管理者制度の提案があった。
- ・各園共に保育室についてはサテライトオフィス機能による企業誘致やリモートワークの場所の提供を行い収益につなげる意見が多かった。
- ・施設の運営、事業を始めるにあたり、改修は必須であり補助金交付金等の活用が必要との意見がある一方、初期整備は最低限に留め、サテライトオフィスを利用していたく企業に任せるとの意見もあった。
- ・園庭については周辺の自然環境を一体的に利用して農業体験や地域マルシェなど、地域住民の交流の場及び地域の活性化に繋げる活動拠点の提案が多かった。

6. 今後の予定

今回のサウンディング型市場調査の結果を参考に旧施設等の利活用の検討を進めていきます。方針が決定次第、多気町ホームページ等でお知らせさせていただきます。